

キャラクター名  
鳥居ツムギ

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	アストラD	カヴァー	虐げられし者
	ブラックドッグ					
オプション			年齢	13	性別	♀
覚醒	犠牲	衝動	自傷	初期侵食率	52	%
出自	天涯孤独	経験	アトラスへの反発	邂逅	居場所	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	130
肉体	4		0			4	行動値	6
感覚	2		0			2	(非装備時)	6
精神	2		0			2	戦闘移動	11
社会	0	1	0			1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	1		交渉	2	
回避			知覚			意志			調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
愛用の武器:帯電した槍	白兵	4r+9	4	10		(AA19)+【ライクス:戦闘】白兵達成値+1
愛用武器+①	白兵	4r+23				
愛用武器+①+②	白兵	4r+23		+n		n=[最大HP-現在HP]
愛用武器+①+②+虹炎	白兵	4r+23		+4d		最大攻撃力:164(4d10+10+114)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
虹炎(こうえん)		10			基礎+5/使用:最大HP+30,HP+30,+4D(+4)値or攻撃力(種別:P)【リカク】【リカク】(2/15)【リカク】(AA13)
合計装甲:		10	合計回避:		0

所持品	
ウェアケース	
ライクス:戦闘(白兵)	
ライクス:資源	
ライクス:技術開発	
行き先不明の手紙	
カジュアル	
携帯通信機	
メモ:風原浩太	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
切り拓く石(アトラス) 虹炎	P	N		
鳥居ユイナ	P 尊敬	N 悔悟		
雨処由乃(HO2)	P 友情	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	10	残り財産P:	1
--------	----	--------	---

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
アタックプログラム	7	2	Xジャー	武器	-	白兵/射撃	-	
効果:	組み合わせた命中達成+[lv*2]							
雷鳴の申し子	3	5	Xジャー	-	-	シンドローム	ピリア	
効果:	攻撃力+[最大HP-現HP]/メインDを終了時あなたのHPは[0]/(lv/1シリア)							
ペインディーター	7	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	基礎+3/HP+[lv*5]							
マグネットフォース	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	ダメージロール直前/カバリング可(行動済みにならない)/(1/1メインDを)							
自動体内除細動器	1	4	気絶時	至近	自身	自動	リミット	
効果:	重症でも可/HP[1]で復活/(1/1シリア)							
ハートワイヤード	7	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	基礎+4/[ダメージアラート]HP+5							
アストライト	1	-	常時	至近	自身	自動	AA	
効果:	最大lv5/基礎+5/[意思]判定ダメージ+lv個(侵蝕値でlvupしない)/アトラスである事を示すDが。人の姿でありながら人ではない。傷を負い溢れるのは血液ではなく光であったり宝石であったり泥であったりする。							
リンクホーム	★	3	オート	視界	単体	自動	AA	
効果:	最大lv1/対象が判定を行った直後/その判定達成+10(自分を対象に出来ない)/(lv/1シーン)							
アンテナモジュール	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	極地でも通信機器使用可							
異形の痕	★	-	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	身体に特徴的な異形化							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

ペインディーター[0/1-]→自動体内式除細動器[1/4](BC58)/ハリアクサー[5/4]/雷鳴の申し子[01]/ハートワイヤード[07]/C:黒犬,アムズ,リンク等

■5年前—アグレッサラーの襲撃  
 当時、唯一の肉親であった姉と共にアグレッサラーの大規模襲撃に巻き込まれる。その身を犠牲にして姉が自分を逃がしてくれたが、すぐに追いつかれ、アグレッサラーの攻撃を受けてしまう。死に体になりながら「もうダメか…」と諦めかけた時に目の前に顕現したDロイス"切り拓く石(アトラス)":虹炎"によって彼女だけが守られ、難を逃れた。

「どうしてお姉ちゃんは守ってくれなかったの…？」

この"虹の衣"に対する…ひいてはそれを与えたとされる"アトラス"に対する不信任感が彼女の中で生まれていた。何故、あんなに優しくした姉が亡くなって自分だけがもうのうと生きているのか…？アトラスは自分なんかよりも姉を護るべきだったのに…。

そんな疑心と共に彼女の中には"目の前の大切な人を護れなかった弱い自分自身"への嫌悪感も生まれた。私をもっと強かったら…？

「みんなは私がこの力を得た事を"奇跡"だなんて言うけれど…大切な人すら守れないような力なら"奇跡"とは程遠いんじゃないかな…？」

この一件をきっかけとして彼女は自分の身を危険に晒すような無理な戦い方に身を投じる事になる。姉と共に襲撃されたあの日…アグレッサラーに"感覚"を喰われた事が影響しているのか、